

記者発表（配付）資料

平成 24 年 5 月 22 日

所属部課	館 長	副 館 長	担当	連絡先
萩博物館	湯本重男	樋口尚樹	樋口尚樹	25-6447

件 名	テーマ展「父さんが子供だったころ なつかしの昭和 50 年」 について
-----	--

萩博物館では今年度エントランスホールの一画などを利用して、時節に応じた年 4 回程度の小展示を予定しています。今回の展示は、その第 1 回目で、「父さんが子供だったころ なつかしの昭和 50 年」と題して、「特撮もの」に登場したヒーローたちのオモチャを展示します。また、昭和 50 年代の萩の子供たちと題して、NPO 萩まちじゅう博物館の学芸サポート古写真班の皆様へ、当館収蔵のネガの中から選んでいただいた写真も併せて展示します。30～40 代の大人になった昭和 50 年代の子供たちに、「超!なつかしい」と感じてもらえれば幸いです。

1. 会 期 : 平成 24 年 5 月 26 日（土）～9 月 30 日（日）
2. 会 場 : 萩博物館エントランスホール（山口県萩市堀内 355 0838-25-6447）
無料で観覧できます。
3. 開館時間 : 午前 9 時～午後 5 時（入館は午後 4 時 30 分まで）
4. 展示内容 : 写真 16 点、玩具 23 点

昭和 50 年代、西暦で言えば、1975 年から 1985 年にあたります。ベトナム戦争が終結し、日中平和友好条約が調印され、日本経済の高度成長は止まりましたが、経済は安定した成長を続けていました。

また、テレビ界では、「スーパー戦隊」「仮面ライダー」「ウルトラマン」シリーズなど、いわゆる「特撮もの」のはしりの時期でした。子供たち 特に男の子は、これらのヒーローたちに夢中になっていました。いわゆる「テレビっ子」の時代ですが、萩では川遊びやコマ回しなど、屋外で遊ぶ子供たちの姿も見られました。

玩具「バトルフィーバー・ロボ」

